

図書館だより

●開館時間●

9:00～18:00

●2月の予定●

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

- 休館日
- おはなし会
- ひろたのみんのおはなし会
- にこここほっぺのおはなし会

砥部町立図書館

☎(962)4400

新着紹介

『此の世の果ての殺人』 荒木あかね

『あの子とQ』 万城目学

『裂けた明日』 佐々木 譲

『素晴らしき国』 小路 幸也

『新！店長がバカすぎて』 早見 和真

『晴明変生』 森谷 明子

『越境刑事』 中山 七里

『俺ではない炎上』 浅倉 秋成

『ハヤブサ消防団』 池井戸 潤

『若葉荘の暮らし』 畑野 智美



『家裁調査官・庵原かのん』
乃南 アサ
新潮社 刊

庵原かのんは、福岡家裁北九州支部の少年係調査官。罪を犯した少年少女や親たちとの面会を繰り返す中で、やがて彼女は厳しい家庭の事情や社会の現実を直面し…。『小説新潮』掲載をまとめて単行本化。



『両手にトカレフ』
ブレイディみかこ
ポプラ社 刊

14歳のミアは、学校では自分の重い現実を誰にも話せなかった。けれど、同級生のウィルにラップのリリックを書いてほしいと頼まれたことで、「世界」が少しずつ変わり始めて…。『asta』他連載を加筆修正。

カレー粉で作るチキンカレー（コッコさんのおみせ）、生ハムとかぶのサラダ（おおきなかぶ）…。絵本の中に出てくる料理や食材をテーマにしたレシピを紹介し、『母の友』連載を元に再編集。



『おいしい絵本レシピ』
野口 真紀
福音館書店 刊

楽しく！仲良く！健康に！ 山村留学センター

☎(969)2310

町教育委員会では、未来を担う子どもたちがたくましく健やかに育まれるまちを実現するために、学校・家庭・地域が連携し、子どもの生きる力を育む環境づくりに取り組んでいます。

広田地区は、典型的な中山間地域のため少子高齢化を伴う人口減少が進み、地域コミュニティが衰退し、地域力が失われつつあります。山村留学事業は、この問題の解決策として導入された事業ですが、新型コロナウイルスの感染拡大によって留学児童の地域との関わりが多くが失われました。

そこで、留学児童と地域との交流を深めるため、昨年10月に、広田小学校とPTAとで連携し、2泊3日の「通学合宿」事業を試行的に実施しました。一般的な通学合宿は地域の異年齢の子どもたちが一週間程度の期間、公民館等に寝泊まりし、炊事や掃除、身の回りのことを自分たちで行いながら、平常日には公民館等から通学する体験活動です。

それに対し今回は、宿泊場所が留学センターのため、留学児童にとっては普段の共同生活と変わりがない



く、自宅に地元児童がお泊りにきた感覚ですが、地元児童にとっては、親元を離れ、友達と一緒に寝食を共にすることで、仲間意識の高まりや自立心の向上に繋がったのではないかと評価しています。

今年度の「通学合宿」の経験を踏まえ、来年度は、広田地域の住民にも深く関わってもらい、学校・家庭・地域との連携を深め、子どもを核とした温もりのある地域コミュニティを醸成し、子どもの生きる力を育む環境づくりを進めていきたいと思えます。